

土壤汚染対策中の情報公開について

1. これまでの専門家会議での助言・留意事項

前々回と前回の専門家会議の審議において、土壤汚染対策中の情報公開について次のような助言・留意事項がまとめられた。

・第13回専門家会議（議事概要5. より）

会議資料はもちろん、施工中の現場についても市民を含め公表していくことが重要である。

・第14回専門家会議（議事概要3. より）

土壤汚染対策期間中の対策の経過の概要、環境モニタリングデータについては、市民が閲覧できる方法（インターネット、現地事務所での閲覧等による）を検討の上、市民にわかりやすく整理したものを開示するよう工夫し、市場の安全・安心につながるよう努めること。

2. 土壤汚染対策中の情報公開

土壤汚染対策中の情報公開について次のような取り組みを行っている。

地元自治会への説明

現場での作業を開始する前の平成30年5月下旬～6月上旬に、地元自治会（灘の松原・中村・宇佐崎・妻鹿）にて、土壤汚染対策の概要についての説明を行った。

<主な内容>

- ・土壤汚染対策を実施する場所
- ・各作業（浄化方法）の説明
- ・各作業を実施する時期（工程）

対策の進捗状況・データ等の公表

現場での作業を開始した平成30年6月中旬から、姫路市ホームページにて、対策の進捗状況や測定データ等について公表を行い、週1回を目安に内容を更新している。

(http://www.city.himeji.lg.jp/s60/2216013/_42467/_44822.html)

また、インターネットを利用できる環境のない方のために、同内容を印刷して、現場事務所等（現場事務所、姫路市白浜支所、姫路市立白浜公民館、地元自治会の公民館）にて閲覧できるようにしている。

<主な内容>

- ・最近の出来事
- ・各作業（浄化方法）の説明と概略図や写真
- ・各作業の進捗状況
- ・各作業の実施に伴い測定したデータ

現場東側敷地境界に透明な仮囲いの設置

作業現場東側に安全対策の目的で設置している万能鋼板（高さ3m）の仮囲いの一部に透明な板を使用し、道路側から中の様子が見られるようにしている。



現地見学会の実施

本日（平成30年8月10日）午前中に、市民・報道機関・市場内事業者を対象とした現地見学会を開催した。現地見学会では、土壌汚染対策の様子を見学していただくとともに、現地で行われている対策についての説明を行った。